

名古屋JCがつくる広報誌



公益社団法人 名古屋青年会議所

新春号

2015.1.25

Free

マズモッテ

Maz-Motte



第65年度1月例会 新年賀詞交歓会

知行合一

～覚醒せよ、名古屋プライド

踏み出していこう、100人の一歩を目指して～

新春対談

自分の知らない世界へ!!

伊藤忠商事株式会社 名誉理事

名古屋青年会議所 第65代 理事長

丹羽 宇一郎 × 杉浦 卓

2月フォーラム

日本を知ろう!

～次世代へつなく私たちのプライド～



理事長挨拶

公益社団法人名古屋青年会議所

第65代 理事長

杉浦 卓



我々は、日本国に住まい、この名古屋のまちを形成する源であります。一人の人間として家族という最小のコミュニティを形成し、地域や企業を構成し、名古屋のまちが成り立っています。我々一人ひとりが存在しない限り、日本という国は勿論、名古屋のまちも存続することができない尊い存在であると同時に、国やまちの未来を創造する重責を担う存在でもあります。

くことだと考えます。

このことを踏まえ、実践するにあたり、必要不可欠なエネルギーとは何なのでしょう。それは、誰もが生まれながらにして持つ人間としての尊厳であり、己と国やまちに対する根本的な自信と誇りともいえるべき「プライド」であります。この「プライド」こそが、我々に己の「役割」と国やまちの「あり方」を自覚させ、将来に向けて無限の行動力を生み出す「志」を確立させます。

携運動を実勢していきましょう。そして、当事者意識が漲り「プライド」に裏付けられた強靱な「志」を併せ持つ人と企業による「日本を支える名古屋」を実現して参ります。

覚醒せよ、名古屋プライド

踏み出していこう、

100人の一歩を目指して

これらを考えた上で、我々一人ひとりの使命的課題とは何なのでしょう。それはそれぞれのライフステージにおける課題解決に終始することなく、先達が連綿と受け継いできた国やまちに感謝しつつ、名古屋の問題を自分事と置き換え、名古屋のまちをより進化させ、次代へと継承させるべく果敢な挑戦を続けてい

役割や居場所がない者など存在しません。ただし、自ら決断し一歩を踏み出さなければ今と何も変わらな

い。時間がかかってもいい。まずは踏み出す勇気を持ちましょう。今いる場所を、これから踏み出す場所を、そしてそこで出会った人のことを素直に深く感じていきましょう。その感じた先に生まれるマグマのようなエネルギーに身を委ね、全力で動き出しましょう。

求め、それに追いついた時に感動を覚え、また新たな扉を開こうとするのです。だからこそ小さな一歩が「100人の一歩」という大きな一歩を踏み出す源であることを忘れないで下さい。歩幅がちいさくてもい

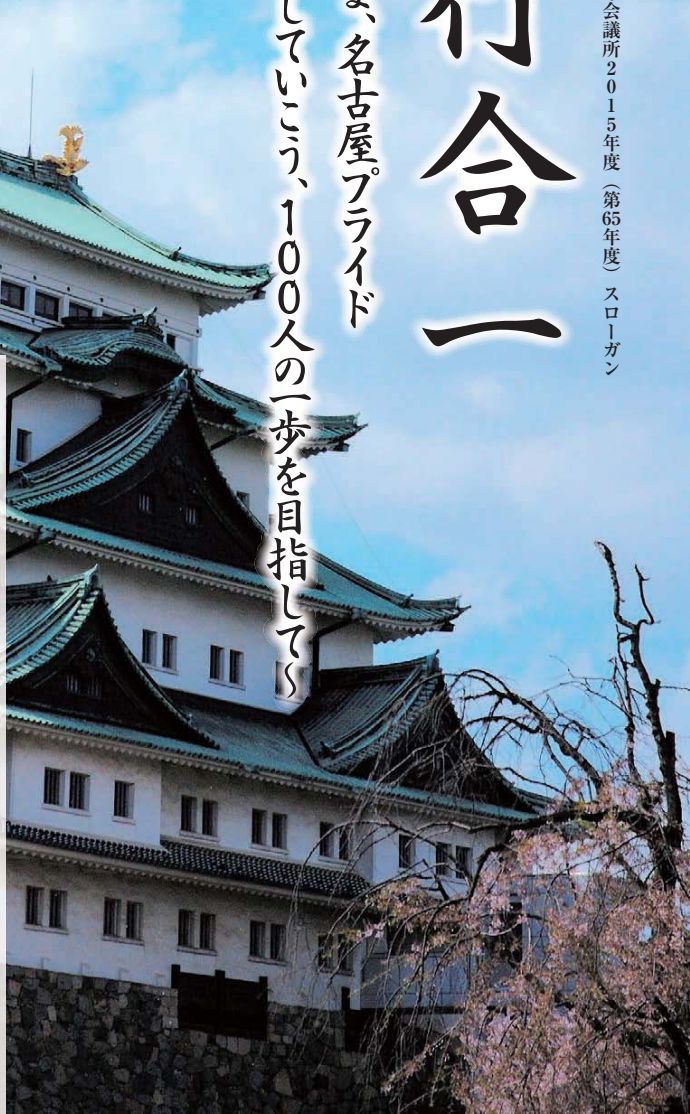
我々に残されている時間は限られています。考え込むよりは感じて行動しましょう。すべてはそこから始まります。これは決して絵空事ではなく、我々の強靱な精神によって実現できる未来です。

公益社団法人名古屋青年会議所 2015年度（第65年度）スローガン

知行合一

覚醒せよ、名古屋プライド

踏み出していこう、100人の一歩を目指して



1 名古屋青年会議所 理事長 新年の挨拶 2015年度スローガン

公益社団法人 名古屋青年会議所
第65代 理事長 杉浦 卓

2 目次

3 新年のごあいさつ

- ・愛知県知事 大村 秀章
- ・名古屋市長 河村 たかし
- ・名古屋商工会議所 会頭 岡谷 篤一
- ・日本青年会議所 会頭 柴田 剛介
- ・日本青年会議所 東海地区協議会 東海地区担当常任理事 会長 杉澤 教人
- ・東海地区 愛知ブロック協議会 会長 藤井修太郎

7 新春対談

伊藤忠商事株式会社 名古屋支店 第65代 理事長
丹羽 宇一郎 × 杉浦 卓

10 2月フォーラムのご案内 日本を知ろう!

～次世代へつなぐ私たちのプライド～

11 JC入会案内

2015年 年頭所感

新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

昨年は、リニア新時代を見据えた大都市圏づくりに向け、県政各般にわたり、様々な取組に力を注ぐとともに、「ESDユネスコ世界会議」、「技能五輪・アビリンピックあいち大会2014」の開催などを通じ、愛知を大いに発信できました。

今年も、「あいちビジョン2020」の着実な推進を図りながら、更なる飛躍を目指してまいります。

まず、世界に発信する「中京大都市圏」づくりです。2027年度のリニア開業による5千万人の大交通圏の実現をにらみ、鉄道・道路・空港・港湾などの機能強化を進めてまいります。

また、燃料電池自動車を始めとする自動車産業の高度化、航空宇宙産業やロボットの次世代産業の育成、振興・企業立地の促進、中小企業支援などとともに、農林水産業のパワー



愛知県知事
大村 秀章

アップを図り、「産業首都あいち」の実現を目指してまいります。

そして、愛知を支える「人づくり」に全力で取り組み、すべての人が輝き、活躍する愛知づくりを進めてまいります。

さらに、スポーツ大会の育成・招致に取り組みとともに、今年を「あいち観光元年」と位置づけ、愛知の魅力を高め、積極的に発信してまいります。

こうした取組のほか、グローバル展開、安全・安心な地域づくり、「環境首都あいち」に向けた取組、地方分権・行財政改革、東三河県庁を核とした地域振興などにも力を注ぎ、愛知の総合力を高めてまいります。

引き続き、「日本二元気な愛知」の実現に向けて全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2015年元旦

“日本一ひとが育つ まちなゴヤ”

名古屋市長
河村 たかし



あけましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。東京と名古屋を約40分で行くリニア中央新幹線の工事実施計画が昨年認可され、総事業費5兆円と言われる巨大プロジェクトがいよいよ動き出しています。これにより、名古屋に対する注目は今後さらに高まると考えられます。空前的チャンスであると捉えています。

一方で、東京と約40分で行くことにより、仕事やレジャーは東京へ出て行き、名古屋は住むだけの場所になりはしないかという懸念があり、これを払拭するためには、市民の皆様が全国へ胸を張って自慢できる強烈な都市魅力が必要だと考えています。名古屋人の心の拠りどころである名古屋城や、多様な古墳の特徴を見ることができると志段味古墳群、日本一の巨大国際展示場構想など、旧来の魅力新たな魅力を併せて発信し、将来「東三河名古屋区」などと謳われることのないよう、世界に冠たる「ナゴヤ」を目指したいと考えています。

また、私も齢66歳となり、より良い社会を引き継いでいくために、将来を担う若者や子ども達に対する施策が極めて重要だと考えています。昨年4月からは、カウンセラーなど常勤の専門職が教員とともに学校現場における問題の未然防止や個別支援をおこなう「日本でも初めての取り組み「なごや子ども応援委員会」」を始めました。日々手探り状態ではありましたが、確実に手こたえを感じ始めているところです。待機児童対策等は、保育所等の拡充により、計算上ながら昨年4月1日時点の待機児童数ゼロを達成しましたが、これはあくまで通過点であり、今後もしっかりと取り組みを進めてまいります。

まちが今後も輝き続けるためには、人が健やかに、立派に育ち、活躍できる環境を備えていることが不可欠です。「日本一ひとが育つまち」を目指して施策を推進してまいりたいと考えています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2015年元旦



名古屋商工会議所 会頭 岡谷 篤一

あけましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、年初はアベノミクス政策の推進による為替の是正や株価の回復から緩やかな景気回復を続けたものの、消費増税後の駆け込み需要の反動減に加え夏場の天候不順なども重なり、7-9月期の実質GDPの速報値は当初の期待を大きく下回るものでございました。

こうした状況を踏まえ、安倍総理は、昨年11月、消費増税の1年半の延期と衆議院の解散総選挙を決定されました。現在の日本経済の最大の課題は、持続的な経済成長と財政再建の両立であり、成長戦略を着実に推進するとともに規制改革や税制改革など改革の手を緩めることもできません。

私は、会頭就任時に「時代に向き合うNCCI」をキャッチフレーズに掲げ様々な事業に取り組んでまいりました。

新たなチャレンジとしては、昨年9月にフランスの「BCIエアロスペース

『時代の変化をさらなる発展のパワーに』

2015年 年頭所感

社」と協働して、航空宇宙分野に特化した国際商談会「エアロマト」名古屋2014」を日本で初めて開催いたしました。国内外の有力なバイヤーとサプライヤーが一堂に会し、2日間で約4,000件の商談を行いました。

また、昨年7月から11月までの5ヶ月に亘って開講した「名商挑戦型企業経営塾食品編」は、中小の食品メーカーの自社商品のブランディング化を支援する目的で初めて開催したものであり、実際に商品を販売するという新たな試みにも挑戦いたしました。

変化の激しい時代にあつて特に中小の事業者の皆さんには、商工会議所の職員が継続的にきめ細やかなサポートを実施する伴走型支援が強く求められております。こうしたことから、経営革新計画の策定や補助金の活用なども多くの経営者の皆さんを1人でも多く応援してまいりたいと存じます。

未来に羽ばたく次世代産業

本年は、ひつじ年でございます。「羊」いう漢字は、ヒツジを正面から見た時の

角と上半身を表した形と言われております。羊が持つ漢字も多く、「美」「翔」様「など良い意味を持つものに用いられております。特に「翔」の字は、「羽を広げて飛びぬける」という意味があり、本年の当地に相応しい字ではないでしょうか。

国産の旅客ジェット機「MRJ」は、2017年の1号機納入に向け、本年春に初飛行が予定されております。当地の航空機技術の粋を集めた国産ジェット機が日本の大空に羽ばたく日を楽しみにしております。

また、昨年末には、トヨタ自動車から我が国の燃料電池自動車「MIRAI」が発売されました。「MIRAI」は、究極のエコカーとして次世代自動車の未来を切り開いてくれるものとして確信しております。

都市力の強化を目指して

名古屋商工会議所では、2009年以来「街の魅力と技術の先進性で世界の交流の舞台となる「世界交流都市・名古屋」の方向性を2020年までに確立すること」を目標とした中期計

画を策定し、様々な事業に取り組んでまいりました。新年度からは、現在最終取りまとめを行なっている第3期中期計画がスタートしています。多彩な分野で地域経済を支える中小企業の方々のサポートをはじめ、航空機や燃料電池自動車などの次世代産業とともに、当地域のさらなる発展の推進力として、大きく期待されている2027年のリニア中央新幹線の先行開業を活かした交流促進に取り組んでまいります。

特にリニア中央新幹線の先行開業を見据え、国内外から多くの観光客を受け入れる中部圏のゲートウェイとして相応しい都市機能の整備や広域交通ネットワークのアクセラ整備が不可欠であり、とりわけ名古屋駅のスーパーミナリナル拠点化や周辺の街づくりの促進は喫緊の課題となっており、地元官民が一体となって取り組んでまいります。

名古屋商工会議所は、現在、1万6,300社余りの会員企業の皆様を支えているにいたっておりますが、その殆どが中小企業の皆様方でございます。本年も引き続き、会員企業の皆様のコミュニティを通して様々なご要望をお伺いしながら中小企業の振興と地域の発展に努めてまいりたいと存じます。

本年も引き続き、名古屋商工会議所の活動にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

文化と文明が生み出す 「底知れぬ力」による日本再興

平素より公益社団法人日本青年会議所の運動に多大なるご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

杉浦卓理理事長のリーダーシップのもと、本年度の公益社団法人名古屋青年会議所の運動がスタートされたことに心よりお喜びを申し上げます。また本年、貴青年会議所が「知行合一」の精神のもと、「100人の一歩の実現」を目指し、運動に邁進されますことを心よりご期待申し上げます。また、日本青年会議所といたしまして、杉浦理事長の名古屋に対する思いに心を寄せながら、

皆様の地域の発展に向けて支援をさせていただきたいと考えています。本年度、日本青年会議所は、青年達が日本の未来の先駆けとなるべく、「文化と文明が生み出す」「底知れぬ力」による日本再興」を基本理念に地域と日本の再興を目指すべく活動してまいります。今こそ私たちが青年が、受け継がれてきた文化と文明の力を見つめ直し、ともに地域から日本の再興への先駆けとなるべく歩んでまいりましょう。

皆様が、地域の問題や課題と誠実に向き合い生き抜く姿、そしてリーダーとして自信に満ち溢れた目が、その地域の希望となっていくことを祈ります。



公益社団法人 日本青年会議所
2015年度 会頭 柴田 剛介

一人が踏み出した一歩の運動がやがて100人の一歩となり、地域、日本そして世界を変革する。そのような可能性に市民が気づくとき、市民もまた、皆様とともに、その実現に向けて一歩を踏み出すのです。貴青年会議所におかれましては、市民とともに名古屋の未来を創造することができ、「誇りある団体」となるべく、尽力していただきたいと思っております。

結びに、貴青年会議所が更なる飛躍をし、会員の皆様が実り多い一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

成熟した地域愛溢れる

東海の実現



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会の運動に格別のご理解とご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。また、貴青年会議所から東海地区協議会に多くの出向者を輩出頂き心より感謝申し上げます。

さて、私たちが住まう東海地域は、伊勢神宮参拝や富士登山など、古代より多くの人々が行き交う東海道を中心に栄え、戦後も自動車産業を筆頭に経済が発展を遂げてきました。また、地域の歴史に基づく次代を見据えた先進的な発想を持ち、予測されている東海大地震に備えなくてはならぬ発展はありません。本年度東海地区協議会は、42年目を迎えるJC青年の船「とうかい号」を中心に、我々青年会議所メンバーが誠実に、身を以て、未来を生きる人々を想い大きな志を立て、新たな時代を切り拓く先駆者として、失敗を恐れ



公益社団法人日本青年会議所
東海地区協議会
2015年度 会長 杉澤 教人

ず美しく先駆け、多彩な人材が日本の「底知れぬ力」を誇りに思い、災害に強く経済的な自立を果たした地域を創出し、日本を再興するべく邁進してまいります。

公益社団法人名古屋青年会議所におかれましては、64年の長きに亘り、明るい豊かな社会の実現のため、奉仕・修練・友情の三信条のもと地域を変革し、多くの優秀なリーダーを輩出されてきました。本年度も第65代杉浦卓理理事長のリーダーシップのもと、「名古屋プライド」を覚醒し、「日本を支える名古屋」を実現されますことを心よりお祈り申し上げます。

この国のため、この国の未来を担う子供たちのために、日本人の精神性を身に纏った多彩な人材が織りなす、成熟した地域愛溢れる東海を実現し、文化と文明が生み出す「底知れぬ力」による日本再興に向け、共に地域を変革してまいりましょう。

JAYCEEの想いをひとつに

「つながり」溢れる 愛知の創造へ



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より、公益社団法人日本青年会議所東海地区愛知ブロック協議会の運動に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、本年度は豊田監査担当役員、山本委員長をはじめとする多くの出向者をご輩出いただいておりますことに改めて厚く御礼申し上げます。

本年度、愛知ブロック協議会では、「JAYCEEの想いをひとつに」「つながり」溢れる愛知の創造へ」をスローガンに掲げ、愛知に住まう人々が自然に自分以外の誰かのことを思い行動し、地域全体を家族と捉え地域の課題を地域全体で共有するとともに、自分の意志で国を変えていくという覚悟を持って国家の向かう先に積極的に関わりを持つことができる。



公益社団法人日本青年会議所
東海地区 愛知ブロック協議会
2015年度 会長 藤井 修太郎

「つながり」溢れる愛知を創造してまいります。そして、日本青年会議所が公益社団法人に移行して5年目を迎える中で、改めて公益性について考え、公益性を持たせる事業とメンバーのために実施する事業のあり方を見つめ直してまいります。

公益社団法人名古屋青年会議所におかれましては、杉浦卓理理事長の類まれなるリーダーシップのもと「名古屋プライド」を覚醒し、当事者意識が漲る人材による力強い運動を展開されることが確信しております。その力強い運動が日本を支える名古屋の実現につながりますことを心よりご祈念申し上げます。結びに、愛知ブロック協議会に対して2015年度も今までと変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますことをお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

「かやらない」という意識を持たない。これは名古屋に限らず日本全体がね。私が言いたいのは、日本の将来がどうなるかを冷静に考えることが必要ということ。グローバル・ジェネレーションなんてそんな高尚な段階じゃないです。まずはグローバル・ジェネレーションの入口に一步入ることです。

杉浦理事長 実は私も青年会議所を通じて4か国ほど海外を周り、文化の違いや、今のお言葉通りまさに日本人の危機感の無さを痛感いたしました。今後名古屋青年会議所でも新たな海外交流を結び我々だけでなく子供世代にもつなげていきたいと思っております、大変励みになりました。

国際交流という点で中国大使もあつた先生にお伺いしたいのですが、98%の中国人が日本人に会ったことが無いにもかかわらず、戦後の徹底した反日教育などにより日本に対して幾分とゆがめられたイメージを持つという話しを耳にします。現状はどのような実態なのか、情報としてお聞かせいただきたく思います。

丹羽名管理事 中国では数十年前の日本人の姿がテレビで放映されており、日本人というのは今も軍防をかぶってサベルを下げて中国人を追いかけまわして殺しているのではない、そういうイメージを持つてい

る中国人は、特にお年寄りをはじめ田舎を中心にたくさんいます。実際に日本人に会ったことのある中国人は14億人のうち2.5%といえますね。かといって、日本人も中国人について聞く、「汚い格好をして裸足で逃げ惑う。そんな弱虫の中国人が偉そうに顔して何だ」などと、70〜80年前のイメージを持つていて、それがヘイトスピーチにつながるわけですよ。そもそもお互い実際に会ったこともないのに、何十年も前の架空の姿で好き嫌いを言っているわけです。

杉浦理事長 なるほど。実際に交流を持てれば誤解も解ける糸口にもなりそうですね。

丹羽名管理事 そうですね。そのような交流ができるように場を整えるのが政治の仕事だと思いますが、その政治家が開発途上国を支援するODAだつて資金を減らせと言っています。

杉浦理事長 名古屋青年会議所ではとにかく嫌悪感が高まっている中国人や韓国人との間で、相互の歴史認識の間で根本的な共通性を見出せないかということ、共通の理解を見出せないかということ、共通の理解を模索しています。どのような点での歴史認識の相互理解が見出せるのか、何か新しい形で踏み入つていきたいと思つています。

丹羽名管理事 やはりお互いを行き来する

ことが大事だけど、お互いを「人間対人間」という意識を持つことです。人間対動物で思っているのかもしれないですけど、尊重し合つていくというのは難しいかもしれません。やはり一番の根源は、実際の日本人・実際の中国人がお互いに向き合える場をたくさん持つてこそですね。一番いいのが外務省のJICA。若い男女が日本人に会ったこともない、もちろん日本語も話せないような場所へ行つて、実際に職人とか看護婦、学校の先生のお手伝いをしていきます。現地に赴くと、「あれ、日本人なのに着物を着ている」って不思議がられるんですよ。そして、「日本人っぽい人だな」って。私も中国でも最も貧困とされる地域に訪れたとき、ノートやペンやバスケットボールなどを持っていた子供たちは大変喜んでた。その子供たちが家に帰つて「日本人のおじちゃんから家をもらつた」と報告すると、親たちも「サベル下げてなかつた」って。そんな些細なことでも日本人の認識は変えられるのです。ほかにもODAが管轄している診療所へ行つたら風邪が流行しており小さな部屋に患者がたくさんいます。そこへマスクして行つたらやはり失礼ですよ。風邪がうつるというリスクはあるが、そういうことをやらないと本当の交流はできないと思います。そし

て、そうすることで彼らが持つ日本人に対する認識を変えることができる。JICAで派遣される人たちははじめ、そういうイメージを散りばめてきてはいますが、それだけではまだまだですね。

杉浦理事長 学校での教育云々ではなく、実体験が必要ということですね。

丹羽名管理事 教育の話をするとき、最近も道徳教育で道徳の科目を増やすかどうかについて議論されているけど、学校で道徳教育を受けてもほとんど身に付かないですよ。我々も学校の勉強なんてほとんど覚えていないですよ。今でも覚えている教育といつたら、それは家庭で教えられたしつけです。親やおじいちゃん、おばあちゃんが口やかましく「嘘はついてはダメ」「悪いことをしてはダメ」って。これが道徳教育ですよ。だけど今、家庭ではその教育がおろそかになっている。お父さんは夜遅くまで残業して朝早く家を出てしまふ。お母さんも共働き、お父さんの世話で子供の教育とてはな

自分の知らない世界へ!!



丹羽 宇一郎

名古屋出身の元実業家・元外交官。伊藤忠商事株式会社取締役会長・代表取締役社長、日本郵政株式会社取締役、特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画WFP協会会長などを歴任の後、2010年6月から2012年12月まで中華人民共和国駐節特命全權大使を務め、同月から早稲田大学特命教授に就任。

杉浦 卓

公益社団法人名古屋青年会議所 第65代 理事長

杉浦理事長 この度はマズモッテの記念すべき新春号にご登場いただき誠にありがとうございます。丹羽先生といえば名古屋出身でもあり、日本を代表する商社企業・伊藤忠商事株式会社に代表取締役社長・取締役会長を歴任された素晴らしい経歴の持ち主でございます。今日は中小企業の経営者が大半を占める私が名古屋青年会議所の会員に向け、ご意見やアドバイスをいただければ幸いです。

丹羽名管理事 こちらこそ、よろしくお願ひします。

杉浦理事長 2015年は戦後70年という大きな節目を向かえる年であります。現在の日本は高度成長期からバブル崩壊を経て20年、政治面・経済面においても新しい方向性へ向かうべき分岐点に差し掛かっていると思われまふ。そのような中、少子化人口減少など経済規模の維持に困窮するであろう傾向に懸念を抱いております。そこで、伊藤忠商事株式会社で30年以上、また中国大使として2年半、世界からこの日本という国を見てられた先生に今後日本を背負っていく我々青年世代が日本の繁栄を取り戻すにはどのような役割やスリッパが必要となるとかと思われまふ、ぜひご意見をお伺いしたいと思ひます。

丹羽名管理事 今の日本は政界も財界も官界も私に言わせるとぬるま湯のカエル状態。つまり、隣を見て隣としか争いをせず国内の競争しかしていない。その証拠に業界で言えはつと自動車やNO.1であつて新しいイノベーションがなかなか起きていません。窓を開いてみると世界は相当変わつてきているのに。名古屋も同じですよ。自分たちだけで何とか上手く生きているので名古屋の人はほとんど地方に出ないですよ。食べていけないという状況は特にない。若い人たちは何もやらなくてもそれほど困っていないわけで、目の色を変えて「何とかしないと死んでしまふ」という危機感が全くないと言つていいでしょう。まずはそれを打破しないと日本の発展どころか沈没していく一方でしょうね。

杉浦理事長 自分を取り巻く世界から外に出てみる、ということですか。

丹羽名管理事 名古屋を飛び出してアメリカや中国、あるいはアジアの諸国に行くとか。連日窓を開いてみたら名古屋どころかとんでもない自分の知らない世界があるわけですよ。そういう若者たちに触れて刺激を受けると、自然に自分たちのぬるま湯加減に気づき危機感が芽生えるはずですよ。「名古屋は沈没するぞ、もつと何

杉浦理事長初となる対談相手は、我らのホーム名古屋出身であり伊藤忠商事株式会社取締役会長・代表取締役社長など日本を牽引する偉大な経歴の持ち主、丹羽宇一郎氏。新春号にふさわしいスペシャルゲストとともに繰り広げられた熱いトークは必読だ!!

2月例会

日本を知ろう！

～次世代へつなぐ私たちのプライド～

2015年2月14日(土)

12:30 受付開始 13:00 開会

場所:名古屋能楽堂

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-1-1
＜地下鉄鶴舞線 浅間町駅 1 番出口 東へ徒歩 10 分＞

参加無料

本例会は、日本人が歴史の扉を開き、世界と交流し、成長し、発展してきた歴史を、日本人の精神性、文化、価値観、そして、日本人の誇りを伝えるために開催されます。本例会では、日本人の歴史、文化、価値観、そして、日本人の誇りを伝えるために開催されます。本例会では、日本人の歴史、文化、価値観、そして、日本人の誇りを伝えるために開催されます。

竹田 恒泰 氏、京本 和也 氏、千秋 孝樹 氏、井沢 元彦 氏

JCI 公益社団法人 名古屋青年会議所
TEL: 052-221-8590 FAX: 052-222-0464
http://www.nagoyajci.or.jp/

日本を知ろう！

～次世代へつなぐ私たちのプライド～

2015. 2/14 (土)

12:30 受付開始 13:00 開会

場所:名古屋能楽堂

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-1-1
＜地下鉄鶴舞線 浅間町駅 1 番出口 東へ徒歩 10 分＞参加
無料公益社団法人名古屋青年会議所
第65年度悠久の大義研究委員会

委員長 陣田 裕司



Q1

悠久の大義研究委員会が考える
「悠久の大義」とは何ですか。

日本国は、四方に海を擁し、豊かな自然に彩られた四季のある美しい国土のもと、天皇と民が一体となり天皇から親任を受けた権力者が民を統治するという体制を形成し維持してきました。天皇は民を「大御宝（おおみたまから）」として守り、親任を受けた権力者もまた民（おおみたまから）として差異はなく公平な統治が行われてきました。このように国民が一体として成り立ってきた伝統ある統治体制こそが悠久の大義であると考えています。

Q2

誇るべき自国の歴史や日本人の精神性とは、どのようなものだとお考えですか。

日本国が誇るべき2675年の歴史の中で、日本人は「和を以て貴しとなす」とあるように、主体性を堅持しつつ、他社と協調する和を大切にす精神性を連綿と受け継いできました。個の利益よりも公の利益を大切に、集団の協調を重視するという正の側面と、一人ひとりが集団の空気に逆らうことができず、集団の暴走を食い止められない、事なかれ主義に陥りがちである負の側面を持つのが日本人の精神性の1つであると考えています。

Q3

多彩なゲストが
いらつしやるようですが。

明治天皇の玄孫にあたる竹田恒泰氏に、バネリストではなくコーディネーターを務めていただきます。バネリストには、YouTubeの京本和也氏、熱田神宮権宮司の千秋孝樹氏、作家・大正大学客員教授の井沢元彦氏をお招きいたします。年齢も職業も異なるため、1つのテーマに対して、様々な切り口で意見をいただくことができ、また、竹田恒泰氏のユーモアを織り交ぜたコーディネートで難しい内容ですが楽しく学んでいただきます。

Q4

本例会参加者に感じて
いただきたいことは何ですか。

古来、日本国は四季という美しく、豊かな自然環境の中で、農耕を軸に生活を続けてきました。自然環境下において生活をしてきたため、そこで暮らす私たち日本人は助け合って生きてきました。日本人は周囲と協調するが自己を失うことなく、言うべきことはちゃんと伝え、筋は通し、他社の利益、他社との協調に配慮する誇るべき精神性を持っています。そして、その誇りを持って未来に進んで行くべきだと感じていただきたいです。

個体差はわずか0.1%で 残りの99.9%は努力次第です。

ない。子供たちがお父さんお母さんと接することができるといふ給料を、そういう生活ができるくらい環境を整えるのが政治の仕事だと思えます。政治のせいだけじゃないにしても、こんなことじゃ、歴史教育・愛国教育といくら言っても子供には身に付かないですよ。学校で教えるって言ったって、限られた時間で本を読むにしても身に付くはずがありません。

杉浦理事長 まさに我々も教育の第1歩は家庭であるという考えのもと、様々な取り組みをしていますので、少しでも家庭教育の力になれるよう尽力していきたいと思えます。ところで、名古屋青年会議所は九龍JCIと姉妹提携関係にあります。九龍の青年同士とより深い交流関係を築きたいと意気込んでおりますが、交流するにあたりどのような点に留意し、どのように交流していくのが望ましいでしょうか。

丹羽名誉理事 そんなに難しく考えずに現実の自分の姿のままこれが現実の日本人だよ、っていうのを見れば良いと思います。喜んでもらおうとか変に気を遣うこともないし、尊敬しろとも言わない。お互い対等に話ができるようにすることが大切。「人は自分の鏡だ」って私がよく使う言葉が

あつて、中国人と話するときこのバカつて思つて話すと相手はすぐに分かります。その人の心が相手に映つて、そして相手から返ってくるわけです。もし中国人が冷たい態度を取ってきたら、それは自分が相手に冷たいからです。本人は自分から冷たいかもしれないけど人間として実に敏感です。韓国人に会った日本人が警戒しているのも相手の韓国人にはすぐ分かる。というところなので、人間対人間として心を開いて接すれば、相手も決して日本人のこと嫌いにならない。それでも嫌

いついかならそれはそれでいいかな。僕は中国に行きたくなくて色々な国に友達がいまいます。それは相手には必ずどこか良いところがあるわけで、そういう部分を素直に理解すれば相手にも「この人は分かってくれているな」という安心感が芽生え心を開いてくれるはず。そういう理解する気持ちを日本人はもつと持たなければいけない。これがグローバルバネーションです。何もグローバルバネーションとは英語を話すことじゃない。相手の気持ちとか対等に付き合っていくような心というかそういう知識や文化を持つことがグローバルバネーションで生きるのに最も必要なことです。

杉浦理事長 とても参考になるお話でした。丹羽名誉理事 「一番大事なのは「努力」。人間の遺伝子は30億あつての遺伝子の個体差は実は0.1%ほどしかありません。日本人同士に限らず世界中全人類、99.9%は同じ。言葉で態度でもなく、心のつながりが大切なことですね。丹羽名誉理事 あなたたちが海外のどこに行くにもお座敷に行っちゃダメですよ。用意されている所に行つたのでは、その実態は分からない心のふれあいでもきません。杉浦理事長 おっしゃる通りだと思います。肝に銘じておきます。それでは最後に誠に僥倖ではございますが、名古屋青年会議所をはじめこれからの日本を支えていくべき青年に対して先生からエールを頂戴出来ればと思います。



じ遺伝子の門地があるわけですね。つまり、能力的には99.9%同じ。それなのに優秀だったりそうでなかったり何で差ができると思えますか。それが努力の差です。世の中にはイチローみたいに天才的な人がいるけど、彼らは遺伝子の個体差、0.1%に自分の能力がピタリとぶつかった固有の能力です。イチローにあなたちがしているような仕事をさせても絶対にダメだと思います。盲目のピアニストの辻井伸行さんと同じケースですよ。彼らが我々と違うのは、もちろん努力はありえないほど遥かにしていますが、その努力を努力と思わないのです。それだけ練習しても疲れないし楽しい、好きでしようがない。そういう分野人にはありますが、そこにマッチするのは残念ながら稀です。私が若い人たちに言いたいのは、個体差はわずか0.1%で残りの99.9%は努力次第です。自分より優秀な人、それはあなただけが努力している。努力をするということなくして、努力した人を凌駕するとは決してできない。逆に努力はキミを裏切らない、努力しないうちに上に行こうというのではありません。イチローにしても辻井さんにしても、努力と思わないだけで、はたから見ただけでもなく、自分の努力をしている。自分の人生を豊かにしたいなら努力をしなければなりません。

杉浦理事長 お心強い言葉ありがとうございます。我々も努力を怠らず信念を持って走り続けたいと思います。本日はたくさんの方の貴重なお話をありがとうございました。

JC入会案内

名古屋のまちづくりが、あなたの「人間力」向上につながります。

自分のスキルアップを目指してる人!
ビジネスのネットワークを増やしたい人!
仲間づくりをしたい人! 名古屋のまちが好きな人!
青少年育成に興味がある人!
JCでしかできない「まちづくり」のために、
あなたもメンバーになってみませんか。



まちに対する
意識も変わって
いきました

南区 レンタル業
近藤 元帥



一生の思い出と
大切な
仲間ができます!

中区 士業
春名 潤也



年齢や職種も違う
仲間達と本気で
議論しています

中区 商社・小売業
林 絵梨子

活動のご紹介

組織運営に直結するトレーニングの実施。

名古屋青年会議所では、リーダーシップ開発を目的に、様々な事業や活動を通じて、独自のセミナープログラムを実施しています。組織運営に必要な能力の習得につながるトレーニングや、効果的なプレゼンテーション方法の習得につながるトレーニングなど、常に実践的なトレーニングを行い、全会員の能力向上を図っています。

子供たちの育成。

名古屋青年会議所では、未来を担う子供たちが夢を持ち、夢に向かって努力することの大切さや素晴らしさについて学ぶ機会を設けています。職業体験やスポーツ大会など様々な青少年育成事業を展開することで、子供たちの健全な育成を後押しすると共に、名古屋青年会議所が学校・家庭・地域の架け橋となるべく活動を行っています。

社会問題に率先して取り組む意識の醸成。

名古屋青年会議所が目指すべき運動の方向性や政策を、社会へ直接伝える場、会員同士で確認する場として、毎月一回、時々社会問題をテーマに掲げ、著名な講師をお招きするなどして、例会を開催しています。市民の皆様をお呼びして行う例会では各テーマの認識を深め、「今、我々市民が何を問題とし行動に移さなければならないのか」という気持ちを共有し醸成することを目的としています。

青年会議所 Q & A [よくある質問]

Q JCにかかる費用はどれくらいですか?

A 年会費185,000円となります。その他の費用として委員会事業費で若干の支出があります。

Q 会員にはどのような方々がいるのですか?

A 名古屋もしくは周辺地域で就業・または在住する20歳から40歳までの人々が活躍しております。個人事業主の方から会社員、企業の若手経営者の方など業種や役職、経歴や男女を問わず幅広く入会されています。JCの活動を通じて、お互いの環境に関係なく一生涯の友となる人とさっと出会えるはずです。

Q JCに入ったらどんな活動をするのですか?

A 「明るい豊かな社会の創造」を目的に名古屋のまちづくり、ひとづくりを実践しています。毎年具体的な事業内容は変わりますが、理念は変わりません。また、単年度制をとっており、理事長以下組織は毎年入れ替わります。また、日本青年会議所などに出席することにより、日本各地のJCや東海地区等のJCの会員とともに活動することもできます。

Q どれくらいの頻度で集まりますか?

A 月に2回程度(例会が月1回、委員会は月1回程度)会合があります。

入会までの流れ

※あくまでも予定ですので変更する場合があります。

1. 面接及び審査

2. 入会前審査

※当青年会議所の定める入会基準により入会をお断りさせて頂く場合がございます。

3. オリエンテーション

4. 理事会承認

5. 入会承認伝達式

入会資格と入会費用

- 年齢/満21歳以上～満35歳以下の男女
- 推薦人/2名以上の推薦人が必要
※推薦人には、入会希望者の在籍中、責任を持って助言・指導していただきます。
- オリエンテーションを受講できる方
※やむを得ない事由により欠席の場合は、当該オリエンテーションのメークアップを実行できる方
- 入会目的・理由が明確であり、その目的・理由が青年会議所の趣旨に合致すること
- 同一会社の社員は原則として2名まで
- 入会金/50,000円
- 年会費/127,400円(入会初年度のみ)
- 次年度以降/185,000円

※入会初年度は入会月により月割りの計算となります。

※入会を希望されていても面接により入会をお断りする場合がございます。


マズモッテ定期送付ご希望の方へ

■FAXからお申し込み 下記にご記入の上、FAXで送信下さい。FAX:052-202-0464

お名前			
ご住所			
TEL		FAX	

※ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に従い取り扱いします。 ※公益社団法人名古屋青年会議所に関する情報提供以外の目的では利用いたしません。

■携帯、スマートフォンからお申し込み



QRコードを読み取ってください
「マズモッテ定期送付
依頼フォーム」から
必要事項をご入力ください。
※アクセスにはご契約の
通信料がかかります

編集者 公益社団法人名古屋青年会議所 広報委員会
編集長 長谷川正樹

副編集長 石川陽子
編集員 豊住清
仲谷重夫
水野雅量
佐久間丈自
江場崇彦
中林裕貴
三村孝昭
松田卓也
長村直毅
長谷川敦
矢野大輔
山田寅晴
金森麻里子
播磨一夫
山内浩敬
山邊信之
小磯秀貴
平沼慶太郎
山口晃司
河野誠二
深見和弘
山崎卓
清水健太郎
福井誠
山中紗由里
杉山寛仁
福富健
和出吉夫
中島康雄
増田ひとみ